

う蝕と歯周病の
新常識!

大事なコトだけ

まるわかり!

口腔マイクロバイオーーム

著者 ● 伊藤 中 足本 敦 小島 美樹



ちょっと難しい

ディスバイオシス?

共生関係?

マイクロバイオーームの 肝心なところが ダイジェストで読める!

う蝕と歯周病の **新常識!** 共生関係? ディスバイオシス?

ちょっと難しいマイクロバイオーームの肝心なところがダイジェストで読める!



近年、特定の部位に生息している常在細菌のことを『マイクロバイオーーム』という概念で整理するようになりました。『細菌』というと、ややもすると悪いイメージを持たれがちですが、必ずしも悪ではないということです。

口腔内にもマイクロバイオーームが存在し、その乱れがう蝕や歯周病の発症につながるという考えかたが主流になりつつあります。マイクロバイオーームの概念に立脚すると、『疾患と関連する細菌』が必要以上に増えないようにすることが疾患をコントロールすることにつながります。

本書では、これまでに得られている知見を『マイクロバイオーーム』という概念を軸に整理しました。本書を通じて、1人1人の患者のことを深く知り、長くメンテナンスしていくことの重要性を再確認されることを願います。

<はじめに> より

A4判変形 88 ページ

ISBN 978-4-909066-27-5 C3047

定価 (本体価格 4,800 円+税)

全国の歯科材料店、ディーラー、シエン社、書店、Amazon などでお求めいただけます。

マイクロバイオームの視点で整理すれば、 う蝕と歯周病の本当の姿 & メンテナンスの目的が見えてくる！

CONTENTS

Chapter 1 マイクロバイオームの基本

- 1-1 マイクロバイオームの概念
- 1-2 プラークバイオフィルム、マイクロバイオータ、マイクロフローラ、マイクロバイオーム—その違いを整理する
 - 1 プラークバイオフィルムとは
 - 2 マイクロバイオータ、マイクロフローラとは
 - 3 マイクロバイオームとは
- 1-3 健康とマイクロバイオームの関係
 - 1 ヒトと常在細菌は助け合って生きている
 - 2 マイクロバイオームはヒトの健康に役立っている
 - 3 マイクロバイオームに異常をきたすと病気になる
 - 4 マイクロバイオームを健康に保つには？

Chapter 2 口腔内におけるマイクロバイオーム

- 2-1 口腔マイクロバイオームの基本
 - 1 口腔マイクロバイオームの生息部位
 - 【参考症例 1】 歯肉縁との位置関係が変わったことで、う蝕病変が非活動性の病変に変化したと思われる症例
 - 2 口腔マイクロバイオームの役割
 - 3 う蝕も歯周病も、口腔マイクロバイオームのバランスの崩壊により生じる
 - 【参考症例 2】 一卵性双生児でも大きな差が生じるほど喫煙の影響は大きい
- 2-2 感染と口腔マイクロバイオーム
 - 1 口腔マイクロバイオームは移動しない？
 - 2 mutans streptococci の母子感染も同じ原理
- 2-3 生活習慣と口腔マイクロバイオームの関係
 - 1 食生活が口腔マイクロバイオームに与える影響
 - 2 飲酒が口腔マイクロバイオームに与える影響
- 2-4 喫煙と口腔マイクロバイオームの関係
 - 1 喫煙は口腔マイクロバイオームの病原性を高める
 - 2 喫煙者の歯肉縁下マイクロバイオームは病原性が高い
 - 3 喫煙はう蝕関連細菌バイオフィルムの成長を促進する
 - 4 禁煙すると病原性の高い歯周病関連細菌が減少する
- 2-5 全身疾患と口腔マイクロバイオームの関係
 - 1 がんと口腔マイクロバイオームの関係
 - 2 糖尿病と口腔マイクロバイオームの関係
 - 3 関節リウマチと口腔マイクロバイオームの関係
- 2-6 薬と口腔マイクロバイオームの関係
 - 1 抗菌薬の長期投与が口腔マイクロバイオームに与える影響
 - 2 抗菌薬の歯周病関連細菌への効果
 - 3 薬による唾液分泌の減少が口腔マイクロバイオームに与える影響

【参考症例 3】 胃がんのため胃を全摘し、食生活の変化や薬剤などの関係で口腔内の環境が激変し、根面う蝕が短期間のうちに多発した症例

- 2-7 口臭とマイクロバイオーム
 - 1 口臭のメカニズム
 - 2 口臭と口腔マイクロバイオームの関係
- 2-8 マイクロバイオームの視点から考える細菌検査の位置づけ
 - 1 mutans streptococci も *P. gingivalis* も常在細菌
 - 2 シンバイオシスとディスバイオシスを見極めることのほうが重要

Chapter 3 う蝕と口腔マイクロバイオーム

- 3-1 口腔マイクロバイオームの視点で考えるう蝕
 - 1 mutans streptococci だけじゃない！ う蝕関連細菌
 - 2 う蝕が発症するメカニズム
 - 【参考症例 4】 食生活が乱れる兆しを見せている姉妹の症例
 - 【参考症例 5】 親子ともに重度の唾液減少症で、酸産生菌も多かった症例
 - 3 口腔マイクロバイオームの視点から考える唾液減少症のリスク
 - 【参考症例 6】 早期にう窩を充填することにより、以降のう蝕活動性を抑えることができたと考えられる症例
 - 4 う窩の存在は口腔マイクロバイオームにどんな影響があるか？
- 3-2 う蝕予防の考えかた
 - 1 「う蝕関連細菌を増加させない」ことがう蝕予防の鍵
 - 2 患者さんにう蝕予防についてどう伝えるか？
 - 3 適切なホームケアとは
 - 4 適切な飲食習慣とは

Chapter 4 歯周病と口腔マイクロバイオーム

- 4-1 口腔マイクロバイオームの視点で考える歯周病
 - 1 なぜ歯周病が発症するのか？
 - 2 レッドコンプレックス細菌とマイクロバイオーム
 - 【参考症例 7】 沈着物がほとんどない歯周炎患者に細菌検査を行った症例
- 4-2 歯周治療の考えかた
 - 1 歯周基本治療の位置づけ
 - 2 メンテナンス (SPT) の位置づけ
 - 【参考症例 8】 歯周基本治療後、メンテナンスに来院せず、歯周炎が悪化して再来院した症例
 - 【参考症例 9】 根分岐部病変を SRP とメンテナンスで管理している症例
 - 3 抗菌療法の位置づけ
 - 4 患者さんのプラークコントロールをどう考えるか

注文票

品名	定価	冊数
大事なコトだけまるわかり！ 口腔マイクロバイオーム	(本体価格 4,800 円 + 税)	



インターアクション株式会社

東京都武蔵野市境南町 2-13-1-202

TEL 070-6563-4151 FAX 042-290-2927

http://interaction.jp